

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-2-5 事業名：公共・公益施設整備調査事業（鳥の海湾防災緑地）		
事業費：総額 16,814 千円 国費 13,451 千円 （内訳：設計費 16,814 千円）		
事業期間：平成 25 年度～平成 26 年度		
事業目的：鳥の海湾から流入した津波により、背後地集落や農地など甚大な被害を受け、町震災復興計画では、最大クラスの津波（L2）に対する減衰施設として防災緑地等を計画している。 背後地のまちづくり（集団移転先荒浜中野団地・現地再建者等）に関連し、当該施設を効果的に整備するために必要な基本計画の策定を行うもの。		
事業地区：荒浜・吉田地区		
事業結果 防災緑地等の基本計画策定 ①全体基本計画 A=11.9ha ②地質調査・解析 1 式		
事業の実績に関する評価		
① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○津波に対する減衰機能を目的とした防災緑地について、周辺環境を加味した計画を策定することができた。  ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。		
② コストに関する調査・分析・評価 ○巨理町財務規則等に基づき、適正に指名競争入札を実施しており、事業費積算においては、土木工事標準積算基準及び適切な算定根拠に基づき算定している。  ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。		
③ 事業手法に関する調査・分析・評価		
	想定事業期間	実際の事業期間
調査・計画	平成 25 年 6 月～平成 27 年 3 月	平成 25 年 7 月～平成 27 年 2 月
○概ね計画通り事業を進めることができた。  ⇒ 調査計画を一括発注し効率的な事業調整により想定した事業期間内で完了することが出来たことから事業手法として妥当であったと判断する。		
事業担当部局 巨理町農林水産課整備班 電話番号：0223-34-0503		